

日本 第41回 The 41st Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society 神経科学大会



大会長

岡澤 均 [東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理学分野]

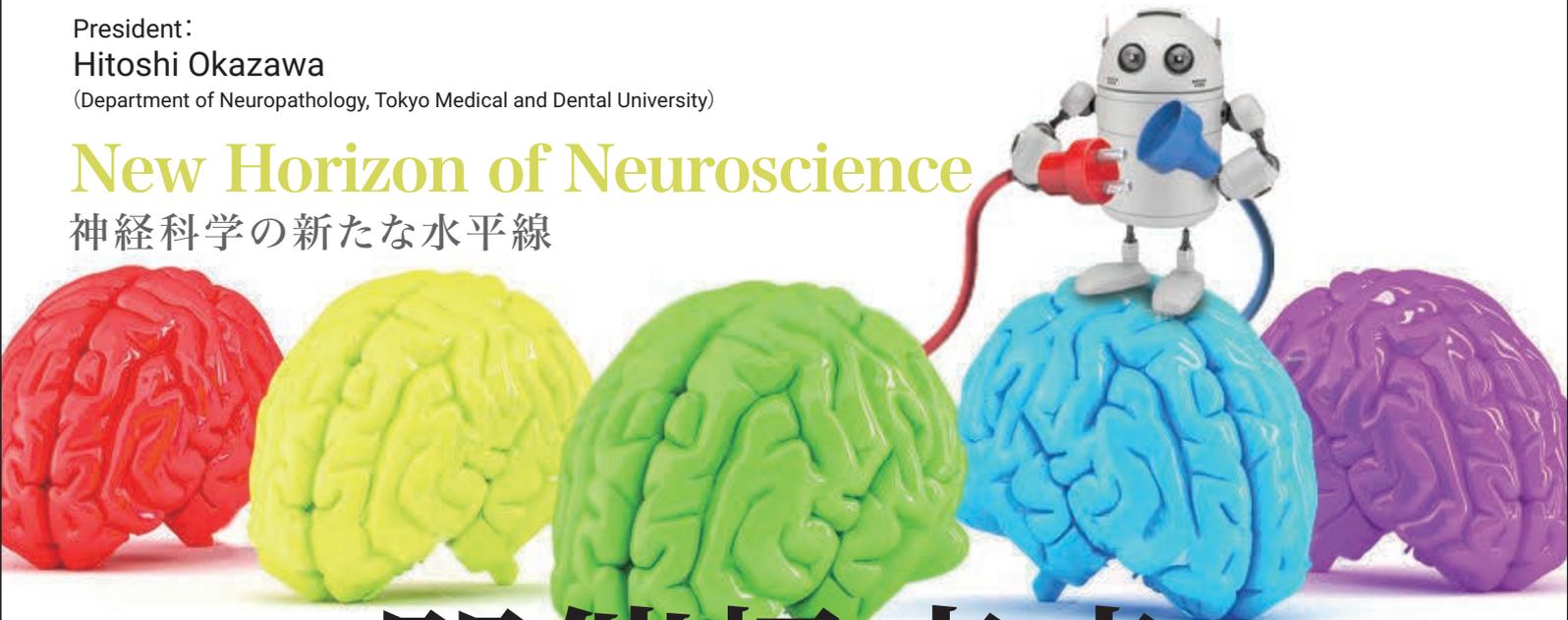
President:

Hitoshi Okazawa

(Department of Neuropathology, Tokyo Medical and Dental University)

New Horizon of Neuroscience

神経科学の新たな水平線



開催趣意書

各種募集案内・申込書

Sponsorship Prospectus

ランチョンセミナー / 附設展示会 / 広告掲載 他
Luncheon Seminar / Exhibition / Advertisement ... etc.

<http://www.neuroscience2018.jnss.org/>

2018年

July 26 (Thu) – 29 (Sun), 2018

7月26日(木) ~ 7月29日(日)

神戸コンベンションセンター

Venue: Kobe Convention Center

(神戸国際会議場・展示場)

第41回日本神経科学大会 運営事務局(株式会社インターグループ内)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館4F

TEL:03-5549-6917 FAX:03-5549-3201 E-mail:neurosci2018@intergroup.co.jp

Management Secretariat: Inter Group Corp.

4F Kyodo Tsushin Kaikan, 2-2-5 Toranomom, Minato-ku, Tokyo 105-0001, Japan

TEL: +81-3-5549-6917 FAX: +81-3-5549-3201 E-mail:neurosci2018@intergroup.co.jp

ご挨拶

神経科学の学問領域は、ますます拡大を続けています。分子、細胞、システム（神経回路）のそれぞれを深く追求するスタンスから、より広く多階層にまたがる事象を統合的に研究することが日常的に行われています。また、生理学的現象と病理学的現象は表裏一体であり、基礎的研究が直接的に疾患病態につながる事例も数多く知られており、基礎研究者と臨床研究者の連携がますます期待されています。

加えて、神経回路研究においては、Brain Initiative、Human Brain Project、そして我が国の革新脳（Brain/minds）のように、解剖学的多階層（マイクロレベルからマクロレベルまで）の情報をシームレスに結合すると同時に機能的対応をつけて脳機能を包括的に理解しようという研究が進行しています。この先にあるものは、脳という生物コンピュータを丸ごと人工的にシミュレーションして再構築するという事であろうと思います。一方で、工学領域での人工知能（AI）の発展は目覚ましく、今日の社会のあらゆる局面に進出しつつあります。その先にある汎用人工知能（AGI）においては、意識、自我、理性を持たせるべきかという議論も活発に行われています。この2つの研究の流れは、極めて深い関係性を持っており、それらの回路構築あるいは回路機能の相同性と相違性は、それぞれの学問領域の爆発的発展の可能性を秘めており、これは社会に大きなインパクトを与えるであろうと予想されます。

さらに微小な分子レベルを扱う分子神経科学においても、単一分子の詳細な挙動と分子間相互作用の解析が可能になると同時に、単一分子科学を超えた全分子の網羅的解析が進歩し、多数分子の機能的相互関係をビッグデータ解析から導き出すという包括的研究が加速度的に増えつつあります。遺伝性神経変性疾患では単一遺伝子を標的とする分子遺伝学が大きな成果を得ましたが、網羅的データをベースとする統合的ビッグデータ解析は、単一分子解析では扱えなかった精神疾患あるいは孤発性神経疾患を解明に導く可能性を持っています。また、単一細胞レベルの機能解明においても、同様な手法が大きな威力を発揮するものと期待されています。この分子レベルのマイクロネットワークも疾患理解と治療開発につながるのみでなく、分子マシーン開発としての発展性も含んでいます。

そして、これらの学問領域進歩の原動力として、脳の解剖機能画像技術、遺伝子編集技術、網羅的解析技術、計算論などの技術革新があることは言うまでもありません。

第41回神経科学大会においては、限られた期間と発表枠ではありますが、躍進する神経科学の現状を把握し、世代を超えて、神経科学の未来（New Horizon）を考える機会にしたいと願っております。皆様それぞれの素晴らしい研究成果を持ち寄り、そのピースを神経科学全体像という絵の中で議論し、神経科学の将来の発展に結びつけて頂ければと、切願しております。

7月の六甲山と港の街・神戸は、様々な楽しみも多く、研究者ネットワークを広げ深める機会にもなるかと思えます。皆様のご参加をお待ちしております。

第41回日本神経科学大会

大会長 岡澤 均

（東京医科歯科大学 難治疾患研究所 神経病理学分野）

■開催概要

○名称 和文名 第41回日本神経科学大会
英文名 The 41st Annual Meeting of Japan Neuroscience Society

○大会テーマ 神経科学の新たな水平線 (New Horizon of Neuroscience)

○会期 2018年（平成30年）7月26日（木）～29日（日）

○会場 神戸コンベンションセンター
（神戸国際会議場、神戸国際展示場1号館、2号館）

○開催の目的と意義

本大会では、神経科学及び関連分野の国際的トップ研究者を招聘し、基礎・臨床にわたる幅広い分野の神経科学の進歩を俯瞰するとともに、国内外の研究者に研究発表と情報交換の場を提供して、性別・年齢層・専門分野・国籍を超えた研究者間の交流を促進し、未来に向けて神経科学を発展・加速させることを目的とする。「New Horizon of Neuroscience」を大会タイトルに、神経科学の最先端研究を人類の幸福と社会の発展へと繋げる。

○開催計画の概要

- ・プレナリーレクチャー
- ・特別講演
- ・シンポジウム
- ・教育講演
- ・受賞記念講演
- ・一般口演・ポスター発表
- ・ランチョンセミナー
- ・機器 試薬 書籍 等展示会

○予定参加者数 3,000名

収支予算案

収入の部

項目	金額 (円)	備考
1. 参加登録料	40,000,000	3,000名を想定
2. セミナー共催費	15,000,000	10件
3. 機器展示等	25,000,000	100小間
4. 広告 (HPバナー)	2,000,000	
広告 (プログラム集広告)	3,300,000	
5. 寄付・助成・補助金	15,100,000	神戸市や各種財団等の補助金等
合計	100,400,000	

支出の部

項目	金額 (円)	備考
1. 会議準備費	20,582,900	
事前準備人件費	3,887,500	
会議費	300,000	打合せ実施費等
事前参加登録関係費	1,000,000	
IT制作費	3,541,000	HP・演題・参加登録システム含む
印刷・制作費	7,854,400	翻訳費含む
通信費	1,500,000	
運営諸経費	2,500,000	
2. 会議運営費	74,537,070	
会議場利用料・付帯設備費	29,835,200	
映像機材費	6,810,050	
看板関係費	2,600,000	
ポスター・展示会場関係費	7,974,200	
大会当日人件費	8,328,220	
招待者関係費	8,305,000	プレナリー・特別講演者等
会議費	6,500,000	懇親会、若手研究者国際交流会等
市民公開講座運営関係費	1,400,000	
運営諸経費	2,784,400	託児室運営費等含む
3. 事後処理費	3,410,000	納税準備金含む
4. 予備費	1,870,030	
合計	100,400,000	

展示会出展

募集ご案内

■附設展示会募集要項

○展示会：会期 2018年（平成30年） 7月 25日（水） 14：00 ～ 17：00（搬入）

26日（木） 09：00 ～ 17：00

27日（金） 09：00 ～ 17：00

28日（土） 09：00 ～ 17：00（搬出17:00～）

○展示会会場：神戸国際展示場 2号館 1F

○募集対象：医療・ライフサイエンスの研究等に必須の機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類、関連書籍等の出展や翻訳サービスを募集対象といたします。募集対象外の商品やサービスはお断りしております。

○募集小間数：100小間（予定）

○申込方法：既定の申込書（別紙）に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailにて事務局へ送付してください。申込書をお送りいただく際には、送信・受信エラー等により申込書が届かない場合がございますので、送付いただきましたら電話やE-mailにてご連絡・ご確認をお願いいたします。

○申込締切：2018年（平成30年）4月20日（金）

○振込期日：2018年（平成30年）6月29日（金）

※出展料金を請求後、何らかの事情で振込期日までに振込が間に合わない場合は、必ず事務局へご連絡ください。ご連絡がなく振込がない場合は、開催当日、展示会場に小間のご用意が出来ない上、事項の出展解約に基づき解約料金をお支払いいただきます。ご了承ください。

○出展の解約（キャンセル）について

申込受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。実行委員会が認めた場合でも、出展の解約理由を書面にて送付いただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いいただきます。

※解約料金

2018年4月20日（金）までに受領した場合…

請求額（出展料金）の50%を解約金としてお支払いいただきます。

2018年4月20日（金）以後に受領した場合…

請求額（出展料金）の全額を解約金としてお支払いいただきます。

○申込・問合せ先 第41回日本神経科学大会展示会事務局（株式会社インターグループ内）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館4F

TEL：03-5549-6917 FAX：03-5549-3201 E-mail：neurosci2018@intergroup.co.jp

○小間の割当て 申込締切後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて出展者へ通知いたします。出展者説明会は行いませんので、ご了承ください。※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接させたい等のご希望がある場合、申込時、申込書の「通信欄」に記載いただくなど、申込締切日までに事務局へご連絡ください。

○展示出品台の有無

基礎小間には既設の出品台を付属しておりますが、既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄に不要な小間数分（出品台数分）をご記入ください。また、基礎小間を利用せず、自社にて特別装飾を施す予定がある場合には「自社にて特別装飾を予定」欄にチェックを入れてください。

○出品物の管理 各出品物管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

○その他の事項 開催当日の自社小間前以外（展示会場や講演会場となる建物内外）で、チラシ・カタログ・試供品などを配布することは禁止といたします。多くの出展者が参加されますので、ご協力ください。ただし、チラシ配布に関する協賛メニューを購入いただいた場合や、その他、組織委員会で決定した場合は除きます。

○出品物の搬入・搬出の日程（予定）

搬入：2018年（平成30年） 7月 25日（水） 14：00 ～ 17：00

搬出：2018年（平成30年） 7月 28日（土） 17：00～

※搬入・搬出の日程は変更となる場合がございます。会期約1か月までにご案内する「出品確認書」に詳細を記載いたしますので、必ずご確認ください。

■小間タイプと小間料金 申込締切：2018年（平成30年）4月20日（金）

◆Aタイプ 小間料金：250,000円（消費税別）/小間

○募集対象：

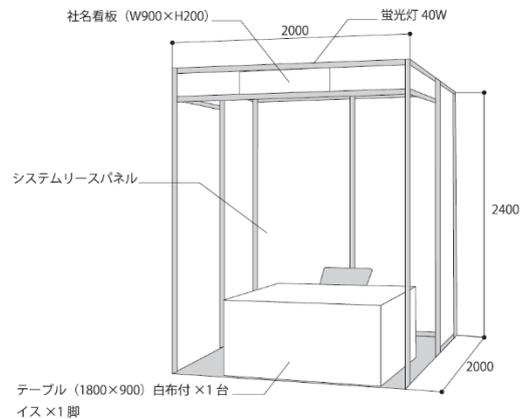
医療・ライフサイエンスの研究等に必須の機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託解析等のサービス類を扱う企業/団体が対象となります。

○小間サイズ：W2,000×D2,000×H2,400（mm）

○セット内容：出品台（W1,800×D900×H約720（mm）、白布付き）、社名板、蛍光灯（FL40W）、イス1脚（複数小間申込みの場合は異なります）

※基礎小間制作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋸や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

※展示説明員の名札は1小間につき4枚配布いたします。



◆Bタイプ小間料金：30,000円（消費税別）/小間

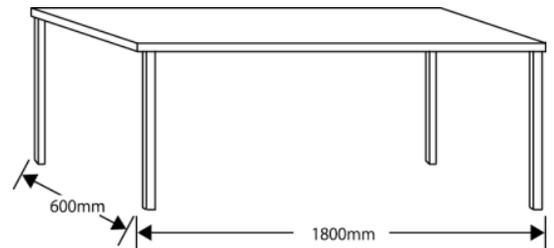
○募集対象：

関連書籍等を扱う、出版社、書店。翻訳サービス等の企業/団体が対象となります。

○小間サイズ：W1,800×D600（mm） ○セット内容：出品台（テーブル：W1,800×D600（mm））、イス1脚

※社名板、出品台の布等は、各出展者にてご用意ください。

※展示説明員の名札は1小間につき4枚配布いたします。



◆Cタイプ小間料金：100,000円（消費税別）/小間

○募集対象：

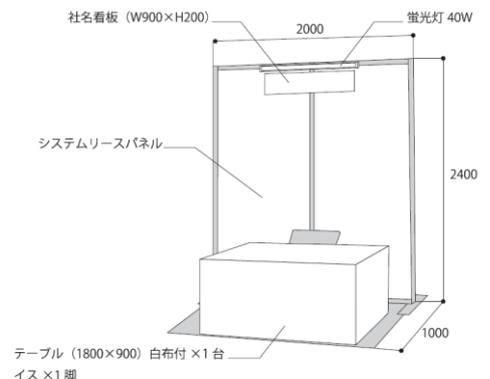
アカデミア関係機関を対象とし、大学や公的機関等が該当します。

○小間サイズ：W2,000×D1,000×H2,400（mm）

○セット内容：出品台（W1,800×D900×H約720（mm）、白布付き）、社名板、蛍光灯（FL40W）、イス1脚（複数小間申込みの場合は異なります）

※基礎小間制作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋸や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

※展示説明員の名札は1小間につき4枚配布いたします。



◆各タイプ共に電力を使用する場合は、別途申込みが必要となります。

電力を必要とする場合、電力申込書に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担となります。

※詳細は「電力申込書」をご確認ください。

